

2026年度 サステナビリティアクションプラン

部署名： 職能グループ

	課名	内外区分	マテリアリティ (重要課題)	SDGs目標	サステナ影響	リスク	機会	コミットメント	具体的アプローチ (アクションプラン)	成果指標
1	新規ビジネス推進課	外部の課題	人権の尊重・配慮	11.(住み続けられるまちづくりを)	バリューチェーン	競争激化および環境規制強化への対応遅れによる競争力低下	インフラ保全、サステナ対応需要の拡大を背景とした海外市場での取引機会の拡大	高機能製品・素材の開発および供給を通じた、人々の安全・安心な暮らしへの寄与	耐震塗料の海外展開による地震災害低減目標への貢献に向けた取組み推進	塗料の販売実績に加え(数量は缶数)、海外展開の進展状況および用途拡大に向けた取組みの推進状況、並びに新規取引機会の創出状況
2	新規ビジネス推進課	外部の課題	人権の尊重・配慮	13.(気候変動に具体的な対策を)	バリューチェーン	新規バイオ製品の市場浸透の遅れおよび価格競争力	安全性配慮ニーズの高まりを背景としたバイオ界面活性剤の需要拡大	高機能製品・素材の開発および供給を通じた、人々の安全・安心な暮らしへの寄与	環境配慮型の染料(発がん性の危険のある成分フリー)の生地染色用途向け販売を通じ、低環境負荷かつ安全性に配慮した製品を供給する	販売実績に加え(数量はKG)、環境配慮型製品の普及に向けた取組みの推進状況および用途展開、並びに新規取引機会の創出状況
3	業務システム課	内部の課題	技術革新による商いの進化	8.(働きがいも経済成長も) 9.(産業と技術革新の基盤を作)	技術革新	属人化・非効率な業務プロセスの継続による生産性低下および業務負荷の増大	IT・AI活用による業務効率化および業務プロセスの高度化を通じた生産性向上	IT・システム化の推進を通じた、業務環境の最適化および生産性向上への寄与	AI開発支援等のIT活用を通じ、既存業務の効率化および業務プロセスの最適化に向けた取組みを推進する	業務効率化に関する取組みの実施状況および業務改善の進展状況に加え、業務プロセスの最適化およびIT活用の定着状況
4	情報インフラ課	内部の課題	技術革新による商いの進化	8.(働きがいも経済成長も)	技術革新	情報システム基盤の脆弱性や運用不備による、業務停滞や情報セキュリティ上のリスク	情報インフラの高度化・セキュリティ強化を通じた業務効率化と安定的な事業運営の実現	IT・システム化の推進を通じた、業務環境の最適化および生産性向上への寄与	情報システム環境の向上(モバイル環境の利便性向上や伊藤忠サイバーセキュリティフレームワークの導入等)を通じ、業務効率化および安全性確保に向けた取組みを推進する	情報インフラ整備およびセキュリティ強化に関する取組みの実施状況に加え、業務の安定稼働および効率化の進展状況並びにシステム活用の定着状況
5	経営企画課	内部の課題	確固たるガバナンス体制の堅持	3.(すべての人に健康と福祉を)	ガバナンス	全社的なサステナビリティ推進体制の不備による、取組の停滞や方針浸透の遅れ	委員会運営を通じた全社的な連携強化およびサステナビリティ推進体制の高度化	法令・ルールの遵守とガバナンス強化を通じた、会社の持続的な成長および社会的責任の実現への取組み	サステナビリティ委員会の運営を通じ、方針共有および各部門の取組み推進に向けた連携強化に関する取組みを実施する	委員会運営の実施状況に加え、各部門との連携状況およびサステナビリティ取組みの推進・浸透状況
6	経営企画課	内部の課題	確固たるガバナンス体制の堅持	8.(働きがいも経済成長も)	ガバナンス	理解不足および情報共有の不足により、全社的な取組の浸透が進まないリスク	コミュニケーションの強化を通じた社員の意識向上および自発的取組の促進	社内コミュニケーションの活性化を通じた、会社の持続的な成長および社会的責任の実現への取組み	ITCグループ・社内コミュニケーションの推進(誰でも分かるシリーズの展開、戦略会議の開催等)を通じ、サステナビリティに関する理解促進および意識醸成に向けた取組みを推進する	コミュニケーション施策の実施状況に加え、社員の理解促進および意識醸成の進展状況並びに取組みの定着状況
7	人事課	内部の課題	働きがいのある職場環境の整備	8.(働きがいも経済成長も)	労働慣行	従業員の健康課題への対応不足により、就業継続に影響が生じ、組織の生産性や安定的な業務運営に支障が生じる	従業員の健康維持・増進を通じた働きやすい職場環境の整備およびエンゲージメント向上	働きやすい職場環境の整備を通じた、従業員の働きがい向上および社会的責任の実現への取組み	一定年齢の社員に対する健康診断オプションの提供等を通じ、疾病の早期発見・予防および健康維持に向けた取組みを推進する	健康増進施策の実施状況に加え、従業員の健康維持・増進に係る取組みの進展、および施策の定着状況
8	人事課	内部の課題	働きがいのある職場環境の整備	8.(働きがいも経済成長も)	労働慣行	採用競争の激化および制度整備の遅れにより、優秀な人材の確保困難	採用力強化および人事制度の高度化を通じた組織力の向上	人材確保および人事制度の整備を通じた、持続的な組織基盤の強化	優秀な人材の確保に向けたリクルート強化および人事制度設計の改善検討を通じ、組織力向上に向けた取組みを推進する	採用および制度整備に関する取組みの実施状況に加え、人材確保および制度改善の進展状況並びに運用の定着状況
9	総務課	内部の課題	人権の尊重・配慮	3.(すべての人に健康と福祉を)	地域貢献	社会貢献活動の停滞による、企業価値および社会的評価の低下	社会貢献活動の推進を通じた企業価値の向上およびステークホルダーとの関係強化	社会貢献活動の推進を通じた、持続可能な社会の実現および企業価値向上への寄与	社会貢献活動の継続実施、参加機会の拡充(災害支援活動等)を通じ、社員参加の促進・活動の活性化に向けた取組みを推進する	社会貢献活動の実施状況に加え、社員参加の促進状況および活動の定着・拡充に係る取組みの進展状況
10	総務課	内部の課題	確固たるガバナンス体制の堅持	8.(働きがいも経済成長も)	ガバナンス	情報発信の不足により、当社の取組や価値が十分に伝わらない	SDGs関連情報および取扱商品の発信を通じた企業認知度およびブランド価値の向上	適切な情報発信を通じた、当社のサステナビリティ推進および事業価値の向上への寄与	ICF取扱商品およびSDGs取組みに関する対外発信の実施を通じ、企業価値向上に向けた情報発信の強化に関する取組みを推進する	情報発信活動の実施状況に加え、発信内容の拡充および認知向上に係る取組みの進展状況並びに活動の定着状況

2026年度 サステナビリティアクションプラン

部署名： 職能グループ

	課名	内外区分	マテリアリティ (重要課題)	SDGs目標	サステナ影響	リスク	機会	コミットメント	具体的アプローチ (アクションプラン)	成果指標
11	業法・安全保障貿易管理課	内部の課題	確固たるガバナンス体制の堅持	16.(平和と公正をすべての人に)	ガバナンス	関連法令の理解不足や運用不備による、法令違反および事業継続への影響	法令順守体制の強化を通じた内部統制の向上および信頼性の確保	法令・ルールの遵守とガバナンス強化を通じた、会社の持続的な成長および社会的責任の実現への取組み	業界特別法の教育とモニタリング（化学品関連法規、安全保障貿易などの遵守のための教育、手順改善・モニタリングの実施）を通じ、法令順守の徹底および事故未然防止に向けた取組みを推進する	法令教育およびモニタリングの実施状況に加え、順守状況の維持・向上および是正対応に係る取組みの進展状況
12	法務・審査・投資管理課	内部の課題	確固たるガバナンス体制の堅持	16.(平和と公正をすべての人に)	ガバナンス	コンプライアンス意識の不足や審査・判断プロセスの不備による、法令違反や不適切な意思決定	全社的な教育・啓発の推進を通じたコンプライアンス意識の向上およびガバナンス体制の強化	法令・ルールの遵守とガバナンス強化を通じた、会社の持続的な成長および社会的責任の実現への取組み	全社共通法、倫理、ガバナンス教育の実施を通じ、社員のコンプライアンス遵守およびサステナビリティ活動への理解促進に向けた取組みを推進する	教育・啓発活動の実施状況に加え、コンプライアンス意識の浸透状況および審査・判断プロセスの適正性維持に係る取組みの進展状況
13	業務管理部	外部の課題	人権の尊重・配慮 確固たるガバナンス体制の堅持	12.(つくる責任、つかう責任)	バリューチェーン ガバナンス	サプライチェーンにおける人権・労働・環境・ガバナンスリスクへの対応不足による影響	サプライチェーン管理体制の強化を通じた安全かつ安定的な商品供給体制の構築	サプライチェーンにおける人権・環境リスクの排除への取組みを通じた、持続可能な社会の実現への貢献	・サプライチェーン・サステナビリティ手順書の啓発を通じリスク意識向上と実務徹底を図る ・取引先モニタリングの月次実施、リスク案件の調査、是正措置を策定・実施する ・新規契約・契約更新時にリスクに応じ、ESG遵守条項の組み込みを行う	サプライチェーン・サステナビリティリスク取引の未発生（ゼロ）、および3TG等の高リスク鉱物非該当の確認など、リスク把握および対応の進展状況並びに継続的な運用状況
14	業法・安全保障貿易管理課	内部の課題	気候変動への取組み	13.(気候変動に具体的な対策を)	気候変動への適応	法令違反（省エネ法）、GHG（Scope3）未認識によるビジネスの喪失	環境配慮型物流の検討・構築による新規ビジネス・コスト削減・社会的信頼の獲得	物流関連法令への対応を通じた、環境負荷の低減および物流業界の持続的な発展への貢献	・自社物流におけるGHG排出量を把握・分析する ・ESG委員会における、外部動向（規制・業界基準・取引先要請等）の収集・共有、改善アクション（物流の効率化、CFP対応など）を継続的に検討・実施する ・社内関係部門へ進捗・成果・課題を定期的にフィードバックし、全社的なリスク意識・省エネ意識の向上および取組みを推進する	物流関連データ（トンキロ、GHG）の把握および分析の実施状況に加え、改善提案および取組みの推進状況並びに業務運用への定着状況
15	業務管理部	内部の課題	人権の尊重・配慮	12.(つくる責任、つかう責任)	労働慣行	法令違反（物流効率化法）、物流業界の疲弊に伴うビジネスへの悪影響（物流コスト上昇、物流手配困難）	物流効率化法対応や物流事業者との協力強化によるコスト削減、業務効率化、物流品質・安定性の向上	物流関連法令への対応を通じた、環境負荷の低減および物流業界の持続的な発展への貢献	・物流効率化法（その他物流関連法令を含む）の社内教育および周知を実施する ・新規契約・契約更新時にリスクに応じ、物流効率化法を遵守した契約内容への改定を行う ・ESG推進委員会における最新の法令・業界動向や他社事例の共有、課題・改善点を特定し、社内関係部門と連携した対応策の展開を行う	物流事業者からのクレーム件数（前年比減少／ゼロ目標）に加え、法令対応および物流効率化に関する取組みの実施状況、改善取組みの推進状況および業務運用への定着状況
16	財務・経理課	内部の課題	働きがいのある職場環境の整備	8.(働きがいも経済成長も)	労働慣行	紙/手作業での業務効率低下とOA紙・廃棄物発生による環境汚染	システム・AIツールの活用による業務効率化と生産性向上、ならびに紙削減による環境保全	IT・システム化の推進を通じた、業務環境の最適化および生産性向上への寄与	会計業務のシステム化の推進（会計システム・経費精算システムの機能改善、電子帳簿保存法対応の推進（請求書電子化、保存環境の向上など））を通じた、業務効率化および業務品質向上に向けた取組みを推進する	会計業務の効率化および電子化に関する取組みの実施状況、ならびに実施後の定着状況
17	財務・経理課	内部の課題	確固たるガバナンス体制の堅持	16.(平和と公正をすべての人に)	ガバナンス	不正・誤謬の発生により、対策工数増加とレピュテーションリスク増大	繰返しによる教育機会の設置、タイムリーなルール改廃による統制強化	法令・ルールの遵守とガバナンス強化を通じた、会社の持続的な成長および社会的責任の実現への取組み	金商法内部統制の維持（適正決算を目的とした各種説明会の実施、社内ルールのタイムリーな改廃、新規内容の教育・既存内容・社内規則類の繰返しのリマインドによる知識定着化を図る）を通じた、業務の適正性確保およびコンプライアンス意識向上に向けた取組みを推進する	内部統制機能の有効化ならびに強化を目的とした各取組み・活動の実施状況